

# みなとまちの歴史・文化

## 田能遺跡(田能資料館) E-1

昭和40年(1965)に発見された、弥生時代前期～古墳時代初期の大集落跡。住居や墓をはじめ、首飾りや腕輪、銅製の鏡型などが見つかりました。現在は整六穴住居や高床倉庫を復元し、出土品を展示室で公開しています。

尼崎市田能6-5-1  
Tel. 06-6492-1777 (田能資料館)

## 大物遺跡 E-2

大物は平安時代後期以降に港町として栄えました。平成7年の発掘調査では、11世紀末～13世紀後半の遺物が大量に出土。中国産の青磁や白磁といった陶磁器とともに、瀬戸内海沿岸各地で生産された土器などが見つかり、中世の大物に多くの人や物資が集っていたことが分かりました。

尼崎市大物2-6  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 寺町 D-2

江戸時代、戸田氏家が城下町をつくった時に多くの寺がここに集められました。400年近くたった今も11カ寺が立ち、往時の面影を伝えています。近年、寺町を守り育てようとする市民活動が盛んになっています。

11カ寺 大興寺、全盛寺、広徳寺、甘露寺、法興寺、大興寺、長通寺、宝泉寺、善念寺、善徳寺、善栄寺

尼崎市寺町、御明町  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 貴布禰神社 D-3

古くから水神として漁民などの信仰を集め、また、雨乞いの神として江戸時代には雨乞い神事が行われてきました。歴代の尼崎城主が信仰した神社でもあります。毎年、8月の夏祭りには町々からだんじりが繰り出し、勇壮な雰囲気にも包まれます。

尼崎市高本町8-246  
Tel. 06-6411-0170

## 静名残の橋碑 F-3

源義経は兄の頼朝の追討を逃れるために大物浦から船出しました。それに先立ち、義経は大物浦近くの橋で静御前と別れたと尼崎には伝わっています。時代を経てまちが大きく様変わりするなか、碑も場所を移され、現在は東本町の辰巳八幡神社境内にあります。

尼崎市東本町1

## 初嶋大神宮 E-3

鎌倉時代末期以来、別所町(現在の東本町)にあったといわれる初嶋恵比寿が江戸時代の城下町開発とともに築地町へ移され、初嶋大神宮になりました。だんじり祭りは江戸時代から盛んだったといわれ、今は9月に行われています。

尼崎市南浜町1-19  
Tel. 06-6481-2568

## 東洋精機株式会社本館事務所 E-2

昭和16年(1941)に竣工した木造2階建て(コンクリート造り地階付き)の建物で、宝塚ホテルなど阪神間で数々の建物を設計した古塚正治によって設計されました。内部は建築当初の意匠がよく残されています。

尼崎市長洲本通1-14-37  
Tel. 06-6481-5361

## 尼崎市立大庄公民館(旧大庄村役場) A-3

昭和初期に臨海部で重化学工業地帯が形成された大庄村は、豊富な財力を背景として昭和12年(1937)に村役場を新築します。建物は、日本を代表する建築家・村野藤吾の初期の代表作の一つであり、タイル貼りの外観や玄関のオーブをくわえた鳩のレリーフが目を引きます。

尼崎市大庄西町3-6-14  
Tel. 06-6416-0159

## ユニチカ記念館 F-2

明治33年(1900)に尼崎紡績本社事務所として建てられました。尼崎紡績は尼崎の近代産業のさきがけとなった会社です。レンガ造り2階建ての建物は国内で最も古い洋風建築の一つで、現在は記念館として創業当初からの貴重な資料を展示しています。

尼崎市東本町1-50  
Tel. 06-6481-0525  
※水曜日のみ開館、10時～12時、13時～15時

## 尼崎城址公園 E-2

江戸時代初期に戸田氏家が築城し、その後、青山氏や松平氏が城主となった尼崎城がありました。明治6年(1873)の廃城令により取り壊されました。城址の西の端に近年、石垣の城壁や庭園、石畳の遊歩道が整備され、公園となっています。

尼崎市北城内27  
Tel. 06-6489-6385 (尼崎市ちかまち・文化・まち情報課)

## 尼信博物館・世界の貯金箱博物館 D-3

尼信博物館には、歴史的に貴重な「城下町尼崎」コーナーと世界170カ国の金貨銀貨2500枚が見られるコインミュージアムがあります。世界の貯金箱博物館には、日本をはじめ世界60カ国から集められた約1万2千点の貯金箱があり、収蔵数は世界一といわれています。

尼信博物館 世界貯金箱博物館  
尼崎市東本町3 尼崎市西本町北通3-93  
Tel. 06-6413-1121 Tel. 06-6413-1163

## 東洋のシェークスピア、近松門左衛門

近松門左衛門は歴史上の物語を題材とした「時代物」、義理と人情の間で苦しむ庶民の姿をリアルに描いた「世話物」など、人形浄瑠璃や歌舞伎の名作約150編を創作しました。なかでも、上方の心中事件を扱った作品は人気を集めました。尼崎は近松とゆかりが深く、広済寺に墓所があり、明治時代の末まで晩年の近松が執筆活動を行ったと伝えられる部屋もありました。尼崎市では「近松のまち・あまがさき」を掲げて文化振興を進めており、近松作品を学び、楽しむ市民の活動も活発に行われています。

近松シヨウボウマーク  
近松のまち・あまがさき

## 近松の里 D-1

近松門左衛門は尼崎にゆかりの深い江戸時代中期の劇作家です。その墓く指定史跡がある「広済寺」周辺には、近松の遺品、約60点を展示する「近松記念館」や日本庭園風の「近松公園」などがあり、「近松の里」としてまちなみが整備されています。

尼崎市久々川  
Tel. 06-6489-6385 (尼崎市ちかまち・文化・まち情報課)

## 築地町 E-3

江戸時代に城下町の一つとして誕生し、近年まで近世以来の暮らしたのまちなみが残っていました。阪神・淡路大震災では大きな被害を受けましたが、震災復興事業によって新しいまちに生まれ変わりました。天神・初嶋大神宮の祭礼は、「築地だんじり祭り」として知られています。

尼崎市築地

## 遊女塚 F-1

延暦4年(785)、神崎川が淀川と水路で結ばれ、河口の河原の港は大いに発展し、なかでも神崎は遊女塚が集まる歓楽地としてにぎわったといわれています。遊女塚はそれら5人の遊女をのしんで立てられたもので、元禄5年(1692)の跡が刻まれています。

尼崎市神崎町34、櫛ヶ枝公園内  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 寺江寺跡 F-2

寺江事は平安時代末期、平氏政権の有力者であった五条大納言源頼朝の別荘でした。当時、神崎川河口にあった河原の港に建ち、川から直接舟で邸内へ行くことができていたといわれています。平清盛などの貴族が京と西国を行き交する際に訪れました。

尼崎市航海寺町2-1  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 大物主神社 E-2

兄・源頼朝と対立した源義経は、家臣の弁慶などとともに京から大物へ逃れてきました。大物浦からの船出を控えた主従は、当地に身を潜めていたといわれており、大物主神社境内に「義経弁慶隠れ家跡碑」が立っています。

尼崎市大物2-7-6  
Tel. 06-6401-6069

## 琴浦神社 B-2

平安時代初期の左大臣・源融を祭る神社です。神社周辺の浜は琴浦と呼ばれ、鎌倉時代以降、多くの御歌に詠まれた名所でした。源融の邸宅であった京都六条の河原院には、陸奥の塩釜の風景を再現した庭園があり、毎日、琴浦から30石の潮水を運んで塩を売かせたという伝説があります。

尼崎市琴浦町21-1

## 大覚寺 D-2

聖徳太子が百濟の高僧・日羅に命じて長洲浦に造らせた「燈師堂」が大覚寺の起源であると伝えられています。中世には門前町にぎわい、政治文化の面でも重要な役割を果たしました。毎年、2月3日の節分祭には、「大覚寺狂言」が行われています。

尼崎市寺町9  
Tel. 06-6411-2705

## 旧開明小学校 E-2

昭和12年(1937)に、開明尋常小学校校舎として建てられた鉄筋コンクリート造り3階建ての建物で、開明小学校の校舎、移転後は尼崎市役所庁舎として再利用されています。大きなさししの玄関や半円形に突き出した階段室などに特徴があります。

尼崎市開明町2-1  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 旧阪神電鉄尼崎発車所 E-2

明治38年(1905)の阪神電鉄開業に先立って完成されたものと思われます。後に、阪神電鉄は配電事業も手がけました。レンガ造り2階建ての建物は建設当時の外観を残しており、現在は資材倉庫として使用されています。

尼崎市北城内116 ※内部は公開していません。  
Tel. 06-6429-0362 (尼崎市立文化財収蔵庫)

## 尼崎市立地域研究史料館 E-2

尼崎地域の歴史に関する文書や記録、史料を収集して保存、公開している閲覧施設。尼崎をはじめとする各地の歴史を調べたい時に気軽に利用できます。随時、講座なども実施しています。また、「尼崎地域史典」のWeb版でも閲覧できます。

尼崎市昭和通2-7-16  
Tel. 06-6482-5246

## アルカイクホール E-2

アルカイクホールは尼崎総合文化センターの大ホールで、関西を代表するオペラ劇団が定期公演をするなど、「オペラの殿堂」として広く知られています。周辺には美術ホールやホテルなどもあり、「アルカイク街区」と呼ばれています。

尼崎市昭和通2-7-16  
Tel. 06-6487-0910



# Pictorial Map of Amagasaki Port Town 尼崎みなとまち絵地図

**東洋のシェークスピア、近松門左衛門**

近松門左衛門は歴史上の物語を題材とした「時代物」、義理と人情の間で苦しむ庶民の姿をリアルに描いた「世話物」など、人形浄瑠璃や歌舞伎の名作約150編を創作しました。なかでも、上方の心中事件を扱った作品は人気を集めました。尼崎は近松とゆかりが深く、広済寺に墓所があり、明治時代の末まで晩年の近松が執筆活動を行ったと伝えられる部屋もありました。尼崎市では「近松のまち・あまがさき」を掲げて文化振興を進めており、近松作品を学び、楽しむ市民の活動も活発に行われています。

近松シヨウボウマーク  
近松のまち・あまがさき

**尼崎市ウォーキングコース**

- 水辺コース(7km) 北瀬河や瀬川沿いのほろりを歩き、琴浦神社にも寄ります。
- 歴史コース(8km) 寺町や城址、レンガ造りの洋風建築を見学するコース。
- 近松のまちコース(7km) 近松公園や上原公園へ、梅川も見られます。
- 下川川散策 春は桜、夏にはムクゲが見られます。川面にはコイの姿も。
- 緑の防災ライン(中瀬川) 防災に役立つ道路や防災公園などがあり、平常時は水辺と親しめます。

**阪神なごさ公園・なごさめぐりコース**

- 出展館・甲子園コース(11km) 瀬川と瀬河川を歩き、尼ロックで折り返します。
- 尼崎・武庫川コース(13.5km) 寺社巡りや北瀬河の散策を組み合わせます。
- 21世紀の真・コース(尼崎りんりんロード)10km 尼崎駅から尼崎の森中央緑地をめざします。
- 尼崎市コース(9.5km) 城址や寺町、貴布禰神社と尼ロッカー一帯を歩きます。
- 瀬川クルージング 不定期運航、要問い合わせ。

休憩ポイント 船倉案内所 誘導サイン 見守りサイン

産産産産産  
メイトイン  
アマガサキ  
ショップ  
トトレ  
北瀬河川沿いの  
喫茶  
P 駐車場

# 緑と水辺の潤い

**大物川緑地 F-2**

この辺りはかつて、大物浦という入り江でした。能楽「船弁喜」には源義経が静御前と別れて船出した場所として描かれており、毎年8月5日にはゆかりの地に設けた野外能舞台で「尼崎新能」を開催。夏の風物詩として親しまれています。

尼崎市大物町1-125-1番地内287  
大物川緑地 Tel. 06-6489-6531 (尼崎市公園課)  
尼崎新能 Tel. 06-6487-0910 (尼崎市舞台文化センター事業課)

**元浜緑地 B-3**

連絡橋で結ばれた東西2つのエリアからなり、西側には芝生広場やログスライダーなどの大型遊具、東側には水遊びができる「わんぱく池」や、もみじ池などがあります。梅雨頃には約1000株のアジサイも開花します。

尼崎市元浜町1、通恵町6  
Tel. 06-6489-6531 (尼崎市公園課)

**中央公園 D-2**

阪神尼崎駅北側、人工地盤上の公園です。緑や噴水、滝などがあり、都会のオアシスといった雰囲気。東へ伸びるスカイウォークでアルカイク街区へ行き、西へは、尼崎市が中心として開発している地域で、公園はその玄関口ともいえます。

尼崎市中央公園  
Tel. 06-6489-6531 (尼崎市公園課)

**尼崎のびのび公園 E-5**

尼崎西宮芦屋緑の埋立地にできた公園。六甲山を背景に尼崎の海辺が一望できる「芝生の丘」があります。港内を航行する船や停泊している船とも見えます。尼崎の港を楽しむには格好のスポット。園内の「土の広場」では野球などができます。

尼崎市東海岸町1  
Tel. 06-6412-1361 (尼崎港管理事務所)

**尼崎スポーツの森 B-5**

国際公認屋内プールをはじめ、アミューズメントパークが揃う「ウォーターパーク」や「フットサルパーク」、「グラウンドゴルフ」などが集まる西日本最大級のスポーツ施設です。現在、取り組みが進んでいる「尼崎21世紀の森構想」の最初の施設としてオープンしました。

尼崎市尼崎町14-1  
Tel. 06-6412-1655 (総合案内)

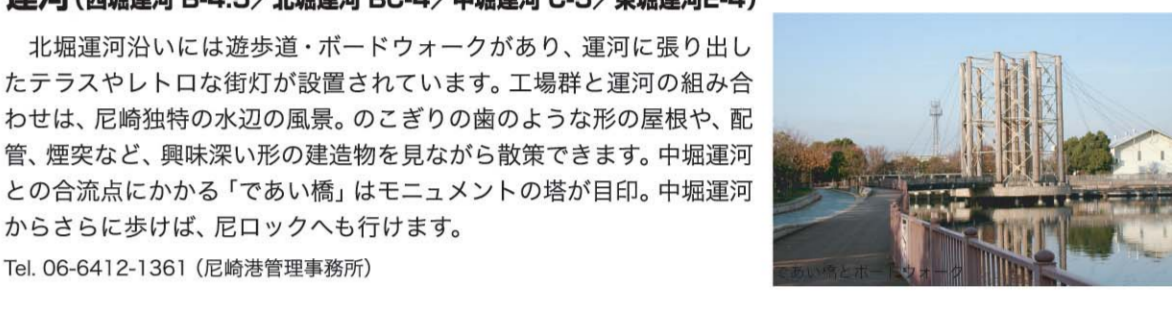
**東洲洲橋 E-3/丸島橋 B-5**

東郷運河にかかる東洲洲橋と西郷運河の丸島橋は、運河を通して工場に物資を運ぶ船が通れるように「跳ね橋」になっていた。それと昭和31年(1956)と33年(1958)の竣工で、現在はいずれも2代目。跳ね上る時間は決まっていますが、通る船がない場合には動きません。

**運河(西郷運河 B-4.5/北郷運河 BC-4/中郷運河 C-5/東郷運河 E-4)**

北郷運河沿いには遊歩道・ボードウォークがあり、運河に乗り出したテラスやレトロな街灯が設置されています。工場跡と運河の組み合わせは、尼崎独特の水辺の風景。こぎりの橋のような屋根や、配管、煙突など、興味深い建築物を見ながら散歩できます。中郷運河との合流点にかかる「であい橋」は、モニメントの橋が目印。中郷運河からさらに歩けば、尼ロックも行けます。

Tel. 06-6412-1361 (尼崎港管理事務所)



# 地域に息づく産業

**新しいまちへ、新しい港へ**

「あまがさき緑道新都市」事業が進むJR尼崎駅周辺や震災復興事業が実施された築地町など、尼崎各所で新しいまちづくりが行われています。臨海地域でも、自然と産業が生産するまちづくりをめざす「尼崎21世紀の森構想」や、運河や水路を活用し水と親しめる空間をつくる「リフレッシュポートあまがさき」の事業が進んでいます。また、東海岸沖地区には「多目的国際ターミナル」が整備中で、完成すると大型船が来港できるようになります。このほか、新事業や研究を支援する「尼崎リサーチ・イノベーションセンター」や「ものづくり支援センター」の設立、「尼崎市企業立地促進制度」の導入などの取り組みも行われています。

世紀の森構想や、運河や水路を活用し水と親しめる空間をつくる「リフレッシュポートあまがさき」の事業が進んでいます。また、東海岸沖地区には「多目的国際ターミナル」が整備中で、完成すると大型船が来港できるようになります。このほか、新事業や研究を支援する「尼崎リサーチ・イノベーションセンター」や「ものづくり支援センター」の設立、「尼崎市企業立地促進制度」の導入などの取り組みも行われています。

こうしたなか、臨海地域には家電メーカーの巨大工場や自動車会社の配送センターが建設されました。人にも産業にも魅力的なまち。人と自然が共生するまち。これらの実現に向け、尼崎の取り組みは続きます。

見学できる工場・施設	見学できる工場・施設
<b>森永製菓 厚口工場 D-1</b> ビスケット焼き上げ工程やチョコレート包装工程の見学 2月10日(日)から1週間前まで予約、20～80名のグループ	<b>近畿高エネルギー加工技術研究所 C-3</b> レーザーの溶接機器を見学、説明あり 1週間前まで予約、数名以上のグループで
<b>尼崎市立資源リサイクルセンター E-5</b> ビン、缶、ペットボトルの選別ライン、大型ごみの仕分け作業の見学 1週間前まで予約、1日1組のみ(見学目的の人に限り)	<b>尼崎南門(尼ロック) D-4</b> 敷地約と通船の見学 西側のみ可能
<b>財団法人国際メックスセンター B-6</b> 武庫川下流浄化センター内にある環境を修復するための実験施設見学 1週間前まで予約、数名以上のグループで	

**これぞ尼崎な!「モノ」**

尼手、天ぷら、ゆんぽうから宇宙開発や深海探査まで、尼崎には尼崎らしい「モノ」がいっぱいです。尼手は昭和初期まで臨海地域の農地で作られていたサライイモノ。かつて尼崎で漁業が盛んだった証跡の美味い天ぷら。宇宙開発や深海探査にも、自立たないけれど欠かさない部品や技術が生まれています。

**これも自慢、巨大商店街**

尼崎の中央・三和・出展商店街は東西1.1km、南北0.4kmの巨大ショッピングゾーン。中央商店街や三和本通商店街など、15の商店街や市場が集まり、店舗数は約750にのびています。阪神開港大規模を誇る商店街には、いつも買手人、売手の活気があふれています。第二次世界大戦後の復興もここから始まりました。

**尼崎の味やゆんぽうなどが購入できる店**

メイトインアマガサキショップ(三和本通商店街南側) Tel. 06-6412-2086  
メイトインアマガサキショップ(阪神尼崎駅前ビル内) Tel. 06-6411-6255

**工部・港都「観光」のススメ**

尼崎は近代以降の工業の発展によって、日本有数の工部・港都となりました。まちや港の建造物にはその歴史が刻まれています。こうした貴重な建築物を「産業遺産」の視点から見つめ歩き、観光客も増えています。また、市民グループが実施している運河クルージングも、臨海地域の工場などの造形的な魅力を楽しむなど、尼崎とふれあう機会となっています。

**尼崎南門(尼ロック)は市民の命を守っています**

南門は前後2つの水門を交互に開閉し、海水が水位の低い運河内へ流れ込むのを防ぎながら、船を航行させる施設です。尼崎南門のような開閉式南門は画家のレオナルド・ダ・ヴィンチの発明といわれ、パナマ運河でも使われています。尼崎南門は24時間通行可能で、年間約1万隻が利用しています。

尼崎地域の約40%は水面より低いゼロメートル地帯で、常に高潮や豪雨災害に隣接しています。高潮の被害や水害を守るために臨海部は全て防潮堤で囲まれ、豪雨時には庄下川と瀬川から流れ込む水を堤外へ出すために松島排水機場などが稼働します。平成17年度に完成した南門集中コントロールセンターでは、最新技術により開閉や排水機場などの操作・監視を24時間行っています。これらによって尼崎市民の生命・財産は守られているのです。

南門集中コントロールセンター  
松島排水機場